



令和6年度 総和中学校グランドデザイン



学校教育目標

「自主・自律 自ら考え 判断し 行動できる生徒」の育成

学校像

- 信頼される学校
- 心身が鍛えられる学校
- 確かな学力がつく学校

生徒像

- 【創造】 学びに向かおうとする生徒
- 【責任】 自律心のある生徒
- 【大志】 夢に向かい行動する生徒
- 【勤労】 自ら進んで働く生徒

教師像

- 寄り添おうとする教師
- 率先垂範をする教師
- 学び続けようとする教師

組織目標

- 1 生徒・保護者・地域から信頼される教師・学校であり続ける
- 2 生徒一人一人が自己有用感を高め、主体的に行動できる教育活動の推進

キャッチフレーズ

「さわやかあいさつ 誰もが笑顔 毎日成長 総和中」

重点的な取組

- ◎ 人権教育を推進し、一人一人を大切にすることで、「誰もが笑顔な信頼される学校づくり」を目指す。
- ◎ 生徒が安心して学べる魅力ある学校・学級づくりに努め、「自己肯定感」「自己有用感」を育てる。
- ◎ 生徒・保護者との信頼関係を築き、よりよい生徒指導・支援体制を構築し、自己指導能力を育てる。
- ◎ 個性や意見の相違を認め合い、互いに合意形成を図ることにより、他者と協働する生徒を育てる。
- ◎ 道徳教育や特別活動の充実を図り、あいさつを大切に、思いやりのある心豊かな生徒を育てる。
- ◎ 生徒一人一人の特性を理解し、それぞれの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図る。
- ◎ 多様な学びの場、居場所の確保を行い、不登校の未然防止と社会的自立に向けた支援に努める。
- ◎ 自ら問いを発見し解決する探究的な授業への改善とICTを効果的に活用した授業づくりを実践し、「自ら学ぶ力」を育てる。 ※「試行錯誤」「アウトプット」「振り返り」の重視
- ◎ SDGsを取り入れたESDの視点に立った学習・活動を展開し、自ら行動を起こす力を育てる。
「EDS…Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)」
- ◎ 「コミュニティ・スクール」及び「部活動改革」により、「地域とともにある学校」への転換を図る。
- ◎ 地域との連携・協働、外部人材の活用、体験活動の重視など、社会に開かれた教育課程を推進する。
- ◎ 風通しのよい職場環境と同僚性を大切に、服務規律の確保の徹底と学校事故の未然防止を図る。
- ◎ 前例・慣例となっている業務の見直しを行い、パフォーマンス向上のための働き方改革を推進する。
- ◎ 教職員がチームとなり、生徒がよりよい学校生活を送れるよう学校運営の改善と発展を目指す。

校内研究テーマ

粘り強く課題の解決に取り組む学習指導の在り方

～生徒が**アウトプット**する活動の工夫と**ICT**の効果的な活用を通して～

黙働自問清掃
(縦割り班)

あいさつ・返事
靴そろえ

総和の集い・息吹・ゆくて